

阿波市全庁評価シート 令和2年度実施事業対象

PLAN	No.	10	基本事業名	疾病予防費	事業名	人間ドック事業	公的関与	9	シート作成日	令和3年7月1日		
	部局名	市民部		課名	国保医療課	主務課長名	前田 耕志		シート作成者名	杉山 桜湖		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波		実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(6) 社会保障制度の適正運用		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(2) 国民健康保険事業の健全化		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	今年度40歳から74歳及び、節目年齢(36,41,46歳)の阿波市国民健康保険被保険者									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	定期的な健康診査及びがん検診を総合的に実施し、早期発見及び早期介入することで被保険者の疾病を予防し、医療費の増加を抑えます。								
			今年度	受診者が増えるように広報活動を実施します。また、健診受診後の保健指導を実施し生活習慣病等の予防に努めます。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 広報阿波及び、ケーブルテレビでお知らせし受診者を募集します。											
	② 人間ドック要綱の要件を満たしているか確認し、該当者には決定通知を送付します。											
	③ 検診日までに問診票、検査器具を送付し、検診後には検査結果をお知らせします。											
	④ 特定保健指導に該当する方は、メタボリックシンドローム等を予防するための保健指導を行います。(その他優先順位をつけて保健指導を行います。)											
	⑤ 人間ドック料金を助成します。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標				
	受診者人数	定員に対しての申込者数	人	目標	280	280	280					
				実績	211	219						
					目標							
					実績							
					目標							
				実績								
DO	予算費目	会 計	款	項	目	備考						
	直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円							
		県支出金	千円	千円	千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	千円	千円	千円							
		一般財源	5,164 千円	3,232 千円	5,077 千円							
		計(A)	5,164 千円	3,232 千円	5,077 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.030 人	181 千円	0.030 人	184 千円	0.030 人	183 千円				
		臨時・嘱託職種										
		臨時・嘱託工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円				
全体事業費(A+B)		5,345 千円	3,416 千円	5,260 千円								

阿波市全庁評価シート 令和2年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	特定健診やがん検診に加えて詳しい検査を1日でできる機会として必要性があります。現在の健康状態を知り、今後の疾病予防、健康管理に役立ててもらいます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	人間ドックには特定健診やがん検診が含まれています。忙しい被保険者の方が1日で受けることができる機会として有効です。受診方法や検査内容の違いを知り、選択できるように説明することが必要であり、今後は検診後の保健指導も重要になると考えています。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input checked="" type="radio"/>	目標に比べて劣っている	少しずつではありますが、受診者数が増えています。広報活動に加え、今後はロコミでも人間ドック及び特定健診の受診を勧めて行くことが重要になると考えています。また、同時に検診後の保健指導が重要となります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	健康推進課と連携し、各種検診と同時実施しています。特定健診受診率向上と同時にがん検診の受診率にも寄与していきます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	4	4	1	4	B	4	4	4	4	A
		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	
	当面の課題	医療費分析結果により、新生物(がん)や循環器(心筋梗塞など)の医療費は増加し、疾病分類別構成比でも、ともに高い割合を占めることが判明しています。人間ドックを受診すれば、これらの病気も発見することができ、早期治療に繋がります。健康状態把握と、早期発見・早期治療のためにも、毎年人間ドック受診を推奨します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	お知らせ、広報活動等での周知を徹底し、申込の増加を図ります。受診希望者にわかりやすい内容となるよう、広報についても工夫します。					定期的な健康診査は、健康状態の把握や、病気の早期発見と早期治療につながる事業であり、将来の医療費抑制にも寄与します。また、人間ドックを受診すれば、特定健診の受診項目もカバーされます。今後も関係機関と連携し、受診率の向上と、被保険者への十分な周知に努めます。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 令和2年度実施事業対象

PLAN	No.	10	基本事務事業名	医療費適正化特別対策事業	事務事業名	医療費適正化対策事務	公的関与	1	シート作成日	令和3年7月16日		
	部局名	市民部		課名	国保医療課	主務課長名	前田 耕志		シート作成者名	中川 浩志		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(6) 社会保障制度の適正運用			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(2) 国民健康保険事業の健全化			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市国保被保険者に係る医療費									
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	各種医療費に関するデータを基に、阿波市国保被保険者の受診形態や疾病の傾向を把握するとともに、保健指導を実施して医療費の抑制につなげます。								
			今年度	医療費分析結果から、国保だより(高医療費の実態と保健師が選択した健康に関するテーマの記事の特集)を作成します。また、重複受診者への保健指導の強化を図ります。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 年齢階層別の疾病分類リストや重複受診被保険者一覧表など、各種医療費に関するデータの作成を国保連合会に委託します。											
	② 専門業者に委託し、経年で医療費を比較したり、被保険者別、受診形態から見た一人当たり診療費や疾病の傾向について分析します。											
	③ 医療費の分析結果については、電子媒体で経年管理するとともに、分析内容から抜粋して「国保だより」を作成し国保加入世帯に送付します。											
	④ ジェネリック医薬品の利用促進に努めます。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標			
	医療費分析結果の情報提供		国保だよりの活用度(送付世帯数)		世帯	目標						
						実績	5200	5100				
	ジェネリック医薬品の普及		普及率		%	目標						
						実績	58.2	65				
						目標						
					実績							
DO	予算費目	会 計	款			項			目			
			令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金	14	千円	850	千円	28	千円				
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源	5,162	千円	3,186	千円	4,955	千円				
		計(A)	5,176	千円	4,036	千円	4,983	千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	人	0	千円	人	0	千円	人	0	千円	
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0	千円	人	0	千円	人	0	千円		
全体事業費(A+B)			5,176	千円	4,036	千円	4,983	千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	医療費を分析することで被保険者の診療形態や疾病の傾向を把握し、広報誌等の媒体を利用した啓発や保健指導に役立て国保財政の健全化を図ります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	阿波市の医療費の現状を把握することで、啓発や指導内容を具体的に考えることができます。また、国保だよりを通じて、より詳細な情報を提供します。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	医療費分析により、阿波市国保の医療費の状況を的確に把握できます。また、国保だよりは国保加入者全世帯に発送し、掲載内容は毎年の分析結果を考慮して作成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	分析結果を国保だよりに掲載するだけでなく、被保険者の健康状態に関する情報提供や保健指導に活用し、医療費の適正化を図ります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	コロナ下で家に閉じこもりがちなか中、国保だよりにより、特定健診受診や運動による健康管理の啓発を行います。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	分析結果による当市の高医療費の実態と保健師が健康に関するテーマを選択・特集した記事の紙面掲載により、被保険者の健康への意識向上を図ります。					「国保だより」は、単に健康情報の提供だけでなく、国民健康保険の諸制度についての被保険者の理解、協力を得る上でも有効な事業と考えられます。限られた紙面の中ではありますが、市の医療費にも大きく影響している糖尿病を始め、生活習慣病抑制についての分析等を適切に周知できるよう、健康推進課や他機関との情報連携に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和2年度実施事業対象

PLAN	No.	10	基本事務事業名	疾病予防事業	事務事業名	特定健康診査等事業費	公的関与	7	シート作成日	令和3年7月9日		
	部局名	市民部		課名	国保医療課	主務課長名	前田耕志		シート作成者名	松本佳奈子		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(6) 社会保障制度の適正運用			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(2) 国民健康保険事業の健全化			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	40歳から74歳の国保加入者に対し特定健診・特定保健指導を実施します。									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の該当者・予備群の生活改善を支援し生活習慣病の発症を防ぎます。また脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎臓病を発症するおそれのある人に保健・栄養指導し重症化を防ぐとともに医療費の高騰を抑えます。								
			今年度	特定健診の目的や意義等を理解していただけるよう周知し、健診受診率を向上させるとともに、特定保健指導並びに重症化予防のための保健指導を充実していきます。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 特定健診受診券を郵送し、集団検診(土曜日、日曜日の実施、人間ドック、がん検診同時実施)および集合契約による医療機関(個別実施)での健診を実施します。											
	② 健診受診の必要性についてポピュレーションアプローチを行います。(広報、訪問への受診勧奨を行います)											
	③ 未受診者に対しハガキ、電話、訪問にて受診勧奨を行います。											
	④ 健診受診者のうち保健指導該当者に効果的な保健指導を行い、生活習慣病の発症・重度化予防につながる支援を行います。											
	⑤ 死亡、医療費、介護費などから健康における課題の分析を行い、効率的・効果的な生活習慣病予防対策につなげます。											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標				
	令和元年度受診率	国の参酌基準		%	目標	45	50	55				
					実績	36.6	36					
	令和元年度保健指導参加率	国の参酌基準		%	目標	95.3	95.3	95.3				
					実績	86.6	81.1					
					目標							
				実績								
DO	予算費目	会 計	款		項		目		備考			
	直接事業費	令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算						
		国庫支出金	千円		千円		千円					
		県支出金	13,152 千円		10,810 千円		10,810 千円					
		地方債	千円		千円		千円					
		その他特定財源	千円		千円		千円					
		一般財源	13,027 千円		15,984 千円		22,135 千円					
	計(A)	26,179 千円		26,794 千円		32,945 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.030 人	181 千円	0.030 人	184 千円	0.030 人	183 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		26,360 千円		26,978 千円		33,128 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	特定健診・保健指導は生活習慣病による医療費を抑制するための施策です。健診受診を促し早期発見するとともに、受診者の生活改善を支援し、生活習慣病の発症及び重症化を防ぐために重要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	健診により脳血管疾患・虚血性心疾患・慢性腎臓病に向かっている対象者を明確にし、対象者に保健指導を実施し予防することで医療費抑制に繋がると考えています。そのためには健診受診者及び指導率を増やすことが重要です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	指導率は高値を維持できていますが、健診受診率の伸びが低い ため、健診の意義、目的、必要性を理解していただけるように様々な機会 で伝えていく必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	脳血管疾患・虚血性心疾患・慢性腎臓病の予防のための優先順位をつけた保健指導・栄養指導を実施しています。今後も継続した指導を実施するとともに、健診受診者を増やす取組の検討が必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	2	2	B	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・健診受診率の向上(特に若い年齢層の受診率・継続受診率の向上) ・特定保健指導の実施率向上、健診の必要性を理解してもらえる保健指導の実施 ・医療費、介護費などの社会保障費の抑制 ・メタボリックシンドローム該当者予備群の減少 					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 医療費の抑制にもつながる生活習慣病の重症化予防は、早期に取り組むほどに効果を表し、受診勧奨や保健指導は、健康意識を高めるうえでも重要な事業です。 健康推進課、他の保険機関との連携を密にし、受診率向上に向けた啓発に努めます。								
改革案と実行計画	健診を一度も受けたことがない方や、健診中断者に対して受診勧奨を行うと同時に、経年受診を推進し、健診受診者を増やすよう取り組みます。また、保健指導・栄養指導を効率的・効果的に実施できるようPDCAサイクルに基づき実施していきます。													
委員会指摘事項														